

浅川地区住民自治協議会だより



せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 79 号

発行日 令和3年3月31日

発行人 高橋 秀通

「第一次浅川地区まちづくり計画」5年の歩み

2016（平成28）年度から5年間に涉って、浅川地区が有する文化・観光をはじめとする多様な資源を発掘し、光を与え、活用することを目的に取り組んできた「まちづくり計画」が、今年度で最終年度を迎え完結いたしました。この5年間の主な実践の歩みを写真で振り返りながら、2021年（令和3）年度から始まる新たな5年計画「第二次浅川地区まちづくり計画」の取り組みに繋がっていきたいと思います。

浅川河川敷遊歩道の整備、ホタル観賞会 ハックルベリーの栽培・商品化の取り組み



【「まちづくり計画」で最初に取り組んだのが浅川河川敷の整備。新たに結成された「チーム・フロンティア浅川」の会員を中心に草刈り、樹木伐採、重機を入れての河岸整備、毎月何回も草刈りを行いながら、区民の皆さんが気軽に訪れることができるよう遊歩道を整備しました。】



【遊歩道整備のなかで河川敷にハックルベリーがあることがわかり、その実をジャムに製品化し販売を始めました。】



【浅川にもホタルが舞っています。河川敷を整備し、ホタルの観賞会を開きました。土手にはハナモモを植えました。】

ブランド薬師（八櫛神社）を中心とした社殿・参道整備 13仏発掘、講演会開催等の活動



【ブランド薬師では市文化財審議委員長の相原文哉先生の協力で社殿や参道石仏の調査をするとともに、参道整備、十三仏案内板設置、社殿の修理整備を行いました。その集大成として冊子「ブランド薬師十三仏＋4仏をひととく」を作成、加えて善光寺光明院に預けられていた薬師如来が浅川への“里帰り”報告会を開催しました。】

浅川ダム及びダム展望広場をめぐる取り組み



【2016年10月に湛水を始めた浅川ダムは翌年1月3日に満水になりました。展望広場の工事も急ピッチで進められました。】



【竣工なった浅川ダムでは鯉のぼりの掲揚、展望広場ではダム祭りや農産物直売など多彩な催しが行われました。】

希少種蝶ゴマシジミ、アサギマダラの保護・育成活動



【長野市霊園に希少種蝶ゴマシジミの生息が確認され、区長の皆さんが交代で保護監視活動を行いました。蝶が産卵するためのワレモコウを栽培・移植をするとともに、啓発用資材として紙芝居「がんばれゴマシジミ」を作成、市内の全小学校に配布しました。】



【浅川ダムの河畔には七二会からいただいたフジバカマ苗を植え「浅川ダムフジバカマ苑」を開設、アサギマダラが飛来しました。】

遊休農地活性化のためのそば・えごま栽培 地域おこし協力隊の取り組み



【浅川は都市近郊型の中山間地で、高齢化に伴い遊休化する農地が増えています。そこで産業振興部会では遊休農地でそば・えごまの栽培を行っています。】



【浅川ダム建設時の残土置場跡地では、“地域おこし協力隊”によりワイン用ブドウ栽培が始まりました。地区の皆さんの協力を得て植え付け、支柱立て等、地域全体の支援取り組みが行われています。】

里山整備への取り組み



【荒廃する里山の整備も浅川の重要な課題。2016年に結成された「あさかわの里山と森を守る会」を中心に着実な取り組みが行われています。】

浅川の子もたちとの連携した活動



【“地域に開かれた学校を目指す浅川小学校”と連携して、子どもたちと共に様々な活動を行っています。】

「第二次浅川地区まちづくり計画」策定完了する！

2019（令和2）年8月の準備会議から始められた「第二次浅川地区まちづくり計画」策定作業が2021（令和3）年1月19日（火）の第4回策定委員会をもって完了しました。これまでに策定委員会4回、小委員会4回を開催し、計画内容については12月12日（土）の常任評議委員会の承認決定を受けました。

第二次計画は計画期間を2021（令和3）年度～2025（令和7）年度の5年間とし、“あなたが主役 夢と希望にあふれるふるさと浅川をめざして”をメインスロー



【まちづくり計画策定委員会（左）と小委員会（右）の検討風景】

ガンに、第一次計画の達成成果を継承し、その定着と発展を目指すものです。

事業計画体系は「地域づくり・環境」、「福祉健康」、「安全防災」、「教育文化」、「産業振興」の5分野・具体的実施計画79項目からなり、「計画書（総合判）」には浅川小学校のみなさんから寄せられた“こんな「まち」だったらいいな！”をテーマに描いた「浅川の未来図」が付されています。

策定あつた委員並びに詳細な検討を行った小委員のみなさんのご尽力に感謝申し上げますとともに、区民のみなさんがそれぞれの分野で計画推進に参加・協力いただくことをお願い申し上げます。

※なお、「計画書（総合版）」は各区回覧、「計画書（概要版）」は全戸配布する予定です。

コロナ禍を吹き飛ばせ！！

北郷地区で花火を打ち上げた！

去る2月20日（土）北郷地区で花火が打ち上げられました。

コロナ禍で暗い話題と閉塞感で疲弊した気持ちを吹き飛ばし、春に向かい、今年こそ明るく良い年になりますようにとの願いをこめて、地元有志が資金を出し合い、「ひまわり会」の協賛を得て計画をしました。

当日は、手作りのキャンドルで「コロナニ マケルナ」と文字を描き、暗くなると雪原にキャンドルの明かりが浮かび上がり幻想的な雰囲気となりました。

雪原に生える花火もきれいで、最後のスターマインが打ちあがると、どこからともなく大きな歓声と拍手がわきあがりました。

ある人は、あまりの感激で涙を流して喜んでくれたそうです。

（「You Tube」にアップされています。「北郷花火」で検索）



【冬空に“大輪の花”が咲きました!!】



【キャンドルも幻想的に灯りました】



【みんなで甘酒を楽しんで、みんなで花火を見上げました！】



各地で“コロナ退散！”を願って「どんど焼」が行われました

新型コロナウイルス感染が急速に拡大し、国から緊急事態宣言、県から非常事態宣言が発出される中で、浅川の各地区では一日でも早く平穏で安心できる毎日が戻ることを願って「どんど焼」が行われました。中止にした地区もありましたが、コロナ禍にめげない元気な各地区のどんど焼の様子をお届けします。（なお、編集の都合から掲載がおくれたことはご容赦ください。）



【中曽根～始めにどうろく神に御神酒を捧げて…】



【押田】



【坂中】



【真光寺～区民総出で組み上げて、火を入れました！】



【畑山】



【西条】



【神楽橋】



【台ヶ窪】



【屋敷田～古式豊かに火を熾こし…】



【東条】



【福岡～無病息災を願ってお餅とさつま芋を焼いて食べました！】



【北郷】

八櫛神社のレーザー・ドローン撮影調査報告会行われる ～ 信州大学工学部学生による新発見報告 ～



【報告会の様子】

2月15日（土）八櫛神社保存会の呼びかけでブランド薬師（八櫛神社）をレーザー・ドローンで撮影調査した報告会が住民自治協議会の常任評議委員会の席上で行われ、委員を始め信大の学生、八櫛



【報告する柳内さん】

神社に関心を持つみなさん60名余が聴講しました。

報告会では撮影を行った「榊こうそく」の担当者からレーザー・ドローン撮影の技法の説明があり、続いて信大工学部土本研究室の柳内さんから今回の調査により新たに明らかになった内容について発表が行われました。新発見事項としては岩穴から突き出した水平材の中に鉄棒が通っており、社殿小屋の中に追加された金具により棟木から引っ張るように小屋部分だけでなく社殿全体が支えられていることが報告されました。



【レーザー・ドローンで撮影した八櫛神社社殿】



【撮影に使用したドローンとレーザー機器】



地域おこし協力隊だより

Vol.12



3月から晴れ間も多く気温も上がり徐々に春の気配を感じています。浅川圃場ではブドウ樹を仕立てるための支柱の設置を中心に作業を行っておりますが、その本数約900本！ ほぼ全てを木の伐採から製材、設置まで行うのは大変な作業ですが、どうにか4月中には完了できそうです。一般的に鉄の資材が多く使用される支柱ですが、やはり木材でのブドウ畑景観は美しいです。機会がありましたら是非お立ち寄り下さい。

そして、圃場からブランド薬師参道にかけて赤松が多く生育しているのですが、松くい虫による枯木の倒壊が昨年からいくつか発生しており対処しなければいけない状況でした。こちらは浅川住民自治協議会と長野市のご協力で伐採作業を行っていただいております。感謝致します。

ブドウの芽吹きまでまだまだやるべきことが盛りだくさん。スピード緩めず作業を行っていきたいと思います。引き続き応援の程どうぞよろしくお願いいたします！

（浅川地区地域おこし協力隊員 宋 裕光）

農家さん等で不要になった単管（できれば3m以上のもの）がありましたらお譲りいただければうれしいです。ご連絡いただければ取りに伺います。

（TEL:090-4079-0714）



2/3



2/12



2/17

【2月は春が来たかと思えば冬に逆戻りで作業が大変でした！】

共に生きる



令和2年度 活動のご報告

令和2年度は新型コロナウイルスの感染予防のため、予定していた事業の多くが中止・変更を余儀なくされました。

浅川社会福祉協議会では、この状況下で『いま わたしたちにできること』を考え、多くのボランティアさんにご協力の下、福祉活動を行っています。

今後ともよろしくお願いいたします。

ふれあい会食会



密を避け、いつもより少ない人数で。会食は行わず、地域で採れた食材を使った「特製弁当」をお持ち帰り頂きました。

みんなが集まるクリスマス会は残念ながら中止。飛び出すクリスマスカードをお届けしました。



子育て子育て支援事業 アップルキッズ

男性の地域デビュー促進事業 浅川おとこ塾



屋外で苔玉づくり。換気もバッチリです！作った苔玉は各ご家庭で元気に育てています。

地域たすけあい事業 賛助会員さん募集中！

「地域たすけあい事業」では地域の皆さんが有償で、ご近所の方の家事や病院への送迎をお手伝いしています。

浅川地区は2台の福祉自動車を運行していますが、車の維持費や燃料費など運営には多額の費用がかかります。

そこで、1人でも多くの方にこの事業を支えて頂きたいのです。どなたでも賛助会員になることができます。

101,000円からの地域支援です。

いただいた会費は全額、浅川地区のたすけあい事業の運営に使われます。

ご協力いただける方はご連絡くださいますようお願い申し上げます。

連絡先：たすけあい事業コーディネーター ☎263-3365

お知らせ

2021（令和3年度）浅川地区住民自治協議会総会について

新型コロナウイルス感染状況を考慮し、会則第8条に基づき常任評議委員会をもって代行することといたします。

☆出席対象者：常任評議委員及び新区長

日時 2021年4月17日（土） 午後2時～4時

場所 浅川公民館2階 大会議室

☆総会終了後の区民交流懇親会は中止とします。

*ご不明の点は、住民自治協議会事務局（TEL：244-5165）にお問合せ下さい。

広報委員から

～一年を振り返って～

今まで当たり前と思っていた日常が、今回のような新型コロナウイルス感染症の流行により、簡単に崩れてしまうということを感じました。早い終息を願っております。

健康委員として、コロナ禍での活動はとても不安ではありましたが、健康アップ術教室等、保健師さんと連絡をとりながら開催しました。体力・筋力の維持にお役に立てたでしょうか。ご協力いただきましてお礼申し上げます。

編集会議では事務局長のご尽力により「せせらぎ」を無事発刊することができました。感謝申し上げます。浅川地区の現況を知ることができ有意義な時間を過ごすことができました。一年間ありがとうございました。

広報委員長 鶴田千枝子（健康委員会委員長）

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため予定していた行事を中止せざるを得なくなり、育成会の活動もあまり出来ませんでした。コロナ禍で少年野球の大会も中止になり、代わりに浅川育成会少年野球教室の運営で近隣5チームで大会を開催することができました。例年になく対応もあって迷いながらの一年間でしたが、無事に終える事が出来ました。来年度も先が見えない状況が続くかと思いますが、しっかり引き継いでいきたいと思います。一年間ありがとうございました。

広報委員 内山恵万子（育成会会長）

先日、会議のため事務局に伺いました。部屋の中はもう春。満開の桜が飾られ、私達広報委員を迎えていただき、会議はとても心地よく終了することができました。

私自身、団体役員や広報委員を務めさせていただく中で成長することができました。

一年間ありがとうございました。

広報委員 宮本紗世子
（白バラ会会長）



【広報委員のみなさん】

前分団長から引継ぎを受け、広報委員会のメンバーだとわかり、文章を書くのが苦手な私に務まるかと最初は非常に心配しました。

コロナ禍で住民自治協議会等の大きな行事が次々と中止となり、広報紙面を彩る記事が減ってしまう中、事務局長様をはじめ、メンバーの皆様のご協力により、一年間、無事に務めることができました。皆さんありがとうございました。消防団は任期が2年で、来年度も引続き委員となります。皆様のご協力をお願いいたします。

広報委員 松木 栄（消防団浅川分団長）

住民自治協議会より広報委員の出席の通知を頂いてから、あっという間に一年が過ぎてしまいました。

少々（笑）お受けした委員でしたが、この活動の中で自分がまったく知らなかった浅川地区のまちづくり計画をはじめ、その活動に積極的に参加している素晴らしい方々がいることを知りました。

そして委員にならなければ交わることの無かった方々との出会いが一番の収穫であり、今は選任していただいたことを感謝しております。皆様本当にありがとうございました。

広報委員 宮本 弘
（地区公民館連合会副会長）

令和2年度産業振興部会の広報委員として一年間お世話になりました。猟友会の活動では門沢地区で犬の散歩中、熊に襲われる事故があったり、相変わらず猪、鹿が出没する被害も出ており、猟友会・鳥獣対策協議会で被害対応に努めております。安心して農作物がとれるようこれからも頑張っていきたいと思います。

広報委員 鶴田 敏光（猟友会浅川支部長）